

未来の予測できない今の世の中には『アートの力』が必要だ。

目まぐるしく更新されていく先端技術により、数年前の常識が通用しなくなっていく。またパンデミック、現在進行形の世界各地の戦争や紛争、そして異常気象による自然災害は、私たちが平穏な暮らしを望んでいてもそうはさせてくれない。色々なことを考えると不安だらけでネガティブは気持ちになりがちになる。そんな今だからこそ、『アートの力』が必要だ。それはアートがそれらをすべて解決してくれるという意味ではない。しかし、少なくともアートは人の心にエネルギーをチャージさせてくれるものであり、生活や人生そして社会を豊かにしてくれる力がある。また、アートには人間のクリエイティブな力を刺激し、新しいアイデアを引き出し、それを実現する力がある。不測の事態が起こり、今までの当たり前が通用しなくなる世の中で、人間が幸せに暮らし続けていくためにはアートが必要なのだ。この展覧会が、鑑賞した人の心を元気にし、そしてクリエイティブな力を刺激して、日々の暮らしや社会を豊かにするきっかけになってくれたら嬉しい。

- Teachers 寺島 徹

こんにちは。私の1番古い絵を描いている時の記憶は幼稚園の時です。ソリ教室の思い出の絵を描く時に先生からいつもの白い紙ではなくうすだいい色の紙を渡され雪のゲレンデを白いクレヨンで塗りつぶすのが面倒だと思っていた記憶です。

最初から画家になりたいとかそういう強い思いはなくて、なんとなくマンガのキャラとか描いていて、中学校で美術部しか選択肢がなく、高校も美術部しか見学に行けず、しかし良い時間を過ごし、たまたま恵まれて美大に入り、卒業し画家になればいいけど現実的ではないよねと思い就職し、今に至ります。美術に関連する仕事でもないです。絵が好きだから描き続けています。よかったら観てください。

- Students 丸山 未来

特別展示

■共通テーマ集合展示「MY LIFE」

描かれたキャンパス、多様な素材が織りなすフォルム、空間全体を包み込むインスタレーション…。本展は、8名の作家が独自の世界観を表現する「MY WORLD」をメインに展開します。

特別展示「MY LIFE」では、作品が生まれるまでのインスピレーション、素材、スケッチ等々から、普段は観る事のできない作家達の思考の断片や試行錯誤の軌跡に触れます。完成された作品だけでは語りつくせない、作家達の想い、創造の一コマをご覧ください。

関連イベント 9月13日(土)

■ワークショップ 10:00~11:00

参加費800円/★要予約：アートまちかど ☎026-272-4152)
アーティストと一緒にオリジナルの本を作りましょう！

■作家ギャラリートーク 13:30~ ★要当日観覧券(予約不要)

ASTメンバーの解説で作品世界を更に楽しみましょう。



長門 裕幸
1957年 千曲市出身

《カシラナシー聲ー》キャンパス、油彩

- 1983年 東京藝術大学油絵科卒
- 1985年~県立高校教諭
(長野西高校、篠ノ井高校他)
- 1987年 東京セントラル美術館油絵大賞展
- 1989年 JAPAN 大賞展
- 2007年~QUEST 高校美術教師による美術展
(ホクト文化ホール)
- 2008年 北斗会展 (ギャラリー 82)
- 2018年 個展「scene 0」(ギャラリー 82)
- 2023年 シンビズム (丸山晩霞記念館)
- 北斗会代表
- 2025年 篠ノ井高校崖峽校勤務



滝沢 美穂
1991年 千曲市出身
2010年 長野西高等学校 卒業

《おまつり》キャンパス、油彩

- 2014年 名古屋芸術大学 美術学部美術学科 洋画Ⅱコース 卒業
- 若手作家刺激プログラムmotion#2(名古屋市民ギャラリー矢田/愛知県)
- ワンダーシード 2015(トーキョーワンダーサイト渋谷/東京都)
- 2015年 トーキョーワンダーウォール 2015(東京都現代美術館/東京都)
- 滝沢美穂展 "Invisible World" (NODA CONTEMPORARY/愛知県)
- 2017年 滝沢美穂個展「向こうの景色」(坂井銘醸昭和蔵/長野県)
- 2022年 国画展絵画部企画展「新しい眼」(国立新美術館/東京都)
- 2023年 国展「新人選抜企画展 新しい眼IN NAGANO」(松本市立美術館/長野)
- 【受賞歴・入選歴】
- ワンダーシード 2015(入選) トーキョーワンダーウォール 2015(入選)
- 宣アアートコンペ 2016(昭和蔵賞)



西澤 優香
1996年 千曲市出身
2015年 屋代南高校卒業

《あなたが見える》キャンパス、油彩

- 2019年 日本大学芸術学部美術学科絵画コース卒業
- 2019年 日本大学芸術学部美術学科絵画コース卒業制作展
(日本大学芸術学部/東京)
- 日本大学生産工学部賞受賞
- 第42回東京五美術大学連合卒業・修了制作展
(国立新美術館/東京)



丸山 未来
1998年 千曲市出身
2017年 篠ノ井高校卒業

《ケーション》キャンパス、油彩

- 2021年 東京造形大学 造形学部 絵画専攻 卒業
- 2021年 ZOKEI展 東京造形大学卒業制作展
(東京造形大学卒業制作展/東京)
- ZOKEI賞 受賞
- 2024年 apricot season'24
(art cocoon みらい/長野)



寺島 徹
1968年 東御市出身

《Hometown》綿布 (柿渋・くるみ染 灰媒染・鉄媒染)

- 日本大学芸術学部美術学科版画専攻卒業
- 2022年~ 長野県上田高等学校勤務

- 個展
- 1995年 なびす画廊
- 2009年 キャラリー橋
- 2016年 巷房・1
- 2018年 心の花美術館
- 2019年 NABO
- 2020年 ながの東急百貨店など
- グループ展
- 日本版画協会展 VOCAL展
- 北斗会展 心の花美術館 など

New member

市川 千鶴

1999年 坂城町出身
2018年 屋代南高校卒業



《富士3景》丸キャンパス アクリル オイルパステル

- 2020年 学校法人岡学園トータルデザインアカデミーデザインビジネス科
グラフィックデザインコース卒業

- 【在学中経歴】
- 土木の日ポスターコンテスト入選
- 岡学園主催ビジュアルコンペ テーマ『SDGs』 轟理歩賞受賞
- 2019年度制作展 テーマ『SDGs』『Think SDGs』優秀賞受賞
- 2022年・2023年 長野 インディア・ザ・すばいす 2階ギャラリースペースにてイラスト展「CZR」2022 開催



《Walking in the Blue》キャンパス、アクリル、インク、パステル

まさき みほ

1996年 千曲市出身
2015年 篠ノ井高校 卒業

- 2019年 東北芸術工科大学 洋画コース卒業
- 2016年 リキテックスART square コンペ(東北芸術工科大学/山形県)
- 2017年 個展「軽く、重く。」(ギャラリーたかはし/長野県)
- 芸工祭学生展示「始展」(東北芸術工科大学)
- 2017年 北斗会展出展
- 2023年 ここで、つながる展(ギャラリー豆蔵/長野県)

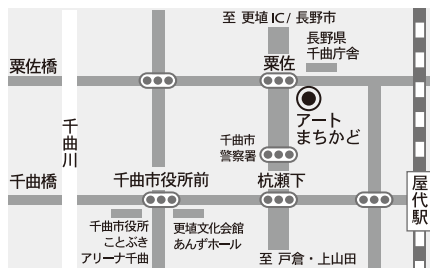


足田 義明
1992年 長野市出身
2011年 長野西高校卒業

《顔のドローイング》パネル、紙、クレヨン、アクリル絵具

- 2015年 武蔵野美術大学油絵学科卒業
- 2015年~「北斗会展」(長野)
- 2015, 16, 18, 22年「N-ART」(ガレリア表参道/長野)
- 2016年 「内在する触感 Touch with skin」(志賀高原口マン美術館)
- 2017年 「でこぼこな人物達」(ギャラリー豆蔵/長野)
- 2018年 「シーズプログラム第22回「足田義明展」(数奇和/東京)
- 2019年 「足田義明展」(油や、沙庭/長野)
- 2019年 「足田義明展」(蕎麦料理処、昭和蔵/長野)
- 2020年 「絵と絵展」(志賀高原口マン美術館/長野)
- 2022年 「足田義明展」(Banana Moon 画廊/長野)
- 「足田義明展」(Flat File Slash/長野)
- 2023年 「-flower-私の花展」(心の花美術館/長野)
- 「シンビズム 5」(小海町高原美術館/長野)

アクセス / ACCESS



千曲市アートまちかど 長野県千曲市屋代2176-2

しなの鉄道「屋代駅」車5分、徒歩15分
長野自動車道「更埴IC」車5分